

古事記1300年紀

古事記のふるさと田原本

「田原本ふるさとかるた」に 描かれた記紀ゆかりの地

「田原本ふるさとかるた」は、田原本町観光ボランティアガイドの会「磯城のみち」の手によって平成21年に作られました。小学校や子ども会、老人会など地域の集まりのなかで、多くの町民の皆さんに、遊びながら田原本の歴史や伝統行事などに親しんでもらっています。

このかるたには、古事記・日本書紀

にゆかりのある町内の神社やお寺がいくつも出てきます。太安万侶の「多神社」、天の岩戸神話の鏡ゆかりの「鏡作神社」、壬申の乱とゆかりのある「村屋神社」、黒田盧戸宮跡の「法楽寺」と「孝霊神社」などが描かれています。この度、このかるたを小さなサイズにして、読み札・解説文を小学生にも理解しやすいようにした普及版の「田原本ふるさとかるた」ができましたので、1月4日(金)から町観光協会にて販売します。

販売価格 一組800円

販売日時 月曜日、水曜日

(年末年始を除く)

午前9時～午後4時

販売場所 観光ステーション

「磯城の里」

町観光協会 ☎ 33・4560

古事記関連の正月行事

大とんど

神社境内と周辺では「灯火会」が催され、幻想的な雰囲気となります。

日時 1月13日(日)
午後5時45分点火予定
場所 多神社東側
主催 安万侶会

町観光協会 ☎ 33・4560



▲多神社の絵札



▲鏡作神社の絵札



今月の表紙

記念フォーラムの舞台を盛り上げる



11月18日に行われた田原本町古事記1300年紀事業「記念フォーラム」で、オープニングを務めた宮森保育園らいおん組の園児たち。一生懸命に練習してきた「こどもYOSAKOIソーラン」を披露しました。

リズムカルな音楽に合わせて、躍動感のある踊りで会場を魅了し、見事に舞台を盛り上げました。

編集後記

■社会人となったこと、広報紙の取材や編集をしたことなど、これまでになかった新しい経験を積むことができた2012年は、私にとってたいへん実りの多い年となりました。2013年を迎え、気持ちを新たに、より分かりやすく親しみやすい広報紙づくりに取り組んでいきますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。 昂

■古事記1300年紀事業「記念フォーラム」のシンポジウムで、太安万侶は「日本人の心に神話を届けるために、日本語の書き方を工夫した偉人」という発言がありました。太安万侶が編纂した古事記の神話は今もなお、さまざまな形で存在しています。私も、日本語の持つ力で、皆さんの心に響く特集を組めるよう、創意工夫していきます。 永